

CROSS

CROSSはデザインを活用したモノやコトを生み出す企業が増えることを目指して企業とクリエイターがつながるきっかけづくりを進める場です。
今回はKIITOの協力のもとゲストをお招きしました。
デザイン都市・神戸に、もっともっとすぐれたデザインがあふれますように。

2018年

1月31日(水) 19:00~21:00

場 所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 1F KIITOカフェ

対 象：企業、クリエイター、その他デザインに関心がある方

定 員：50名(先着順)

参加費：1,000円(1ドリンク・スナック付)

主 催：神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸

TALK

2年前常滑に移住したデザイナーと、常滑焼メーカーの経営者で祭礼の親方も務める常滑人が語らう。

「やきもののまち常滑で、今、起きていること。」

ゲスト : **高橋 孝治 氏** デザイナー

鯉江 優次 氏 有限会社山源陶苑 代表取締役

申込方法 : E-mailで①氏名、②フリガナ、③会社名等所属、④業種などをご記入のうえ、
件名を「CROSS8」として下記へご送付ください。
kogyoka@office.city.kobe.lg.jp

申込期限 : 2018年 **1月24日(水)** ※応募多数でご参加いただけない場合はご連絡差し上げます。

問い合わせ: 神戸市経済観光局工業課デザイン担当

電話 : 078-322-5333

<https://design.city.kobe.lg.jp/project/cross/>

KIITO:
DESIGN AND CREATIVE CENTER KOBE



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

TALK

2年前常滑に移住したデザイナーと、常滑焼メーカーの経営者で祭礼の親方も務める常滑人が語らう。

「やきもののまち常滑で、今、起きていること。」



六古窯の一つでもある常滑は、1000年の歴史をもつやきものの産地です。その常滑で新たにしっかりと根をはり芽を出したプロジェクト、山源陶苑が行う「TOKONAME」はその一つです。

今回のCROSSでは、プロジェクト始動のきっかけやプロジェクトを進めていくうえで気をつけていることなどの話はもちろん、「産業」だけでなく「まちづくり」も重要な要素になっているという「ものづくり」にかける思いをお聞きます。

GUEST



デザイナー

高橋 孝治 氏

1980年大分県生まれ。2004年多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻卒業。2005-2015年に株式会社良品計画の生活雑貨部企画デザイン室に所属し、無印良品のインハウスデザイナーとして、主に、生活雑貨の企画・デザインを行う。2015年に愛知県常滑市に移住。常滑を拠点に企業や団体とプロジェクトを進行。2016年より常滑市陶業陶芸振興事業推進コーディネーター。2017年6月より、六古窯日本遺産活用協議会クリエイティブディレクター。

有限会社山源陶苑 代表取締役

鯉江 優次 氏

1975年愛知県常滑市生まれ。中京大学経営学部経営学科卒業。陶磁器総合商社である株式会社アイトーでの企画営業を経て、2004年に有限会社山源陶苑に入社。

2017年より現職。

「伝統を更新する」をコンセプトに、TOKONAMEブランドを立ち上げ、旗艦店TOKONAMESTOREを常滑に開店。

<http://tokonamestore.com>

